



新緑の太良峡 (藤里町)

白神森林組合

本・支所名	電話番号
本所	0185-54-9300
能代支所	0185-54-7402
八峰支所	0185-77-2132
三種支所	0185-84-2030
藤里支所	0185-79-1562
二ツ井支所	0185-73-2938
木材流通センター	0185-59-2605

CONTENTS

P 2	総代会～組合長あいさつ
P 3	総代会～提出議案・事業計画
P 4	総代会～損益計算書・計画, 外
P 5	木材共販結果・市況動向
P 6	下刈経費支援
P 7	林業コンクール・組合員の皆さまへ
P 8	職員紹介・組合員研修会の開催について

第29回 通常総代会

第二十九回通常総代会は五月二十六日、能代市文化会館中ホールにおいて、総代一八五名の出席（本人出席七四名、書面議決一〇名、委任出席一名）を得て開催されました。

昨年まで新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小しての実施が続いておりましたが、今年度は四年ぶりとなる、来賓をお呼びしての通常どおりの開催と致しました。議事に先立ち、金野組合長が挨拶をした後、来賓を代表して、能代市齊藤滋宣市長、山本地域振興局加賀谷一樹農林部長、米代西部森林管理署佐藤輝寛署長、秋田県森林組合連合会木材センター加藤利也所長の四氏からご祝辞を賜りました。議長には、粕毛・大沢地区の加藤徳良氏を選出され、全議案原案どおり可決承認されました。



あいさつ

代表理事組合長

金野 忠 徳

総代の皆さんは、農繁期の大変お忙しい時期にも拘わらず総代会に出席頂き有難うございます。

また、能代市の齊藤市長を始め、ご来賓の方々には新年度に入って間もなく多忙なところご臨席頂き有難うございます。さて、昨年一年間を振り返って見ま



すと新型コロナウイルス感染症は多少下火になったものの未だに終息の目途が立っておりません。

一方、海外では、ロシアがウクライナに侵攻し一年三ヶ月経っても、終わるどころか益々ドロ沼に入っていく状況が続いています。

この影響で、石油・ガス・食料品など殆どの物価が値上がりし、最近になって電気料金も一五%から四〇%も値上がりすると言われています。

そのため、日本を始め世界経済は大打撃を受けています。ロシアが一日も早くウクライナから撤退することを願っています。

また、国内では全国各地で集中豪雨による記録的な大災害が発生しました。

秋田県でも大小河川の氾濫による床上浸水や国道を始め、県・市町村道、鉄道でも奥羽本線・五能線・花輪線・ローカル線で大きな被害が発生し、花輪線などは最近になって九ヶ月ぶりに開通したばかりです。

改めて森林による「土砂災害防止」の役割の大きさを実感した年でもありました。

一方、林野行政では、長年の課題でありました「新植再造林」について秋田県でも単独での補助をすることにしたほか、新たに県森連など五団体が「秋田県再造林推進協議会」を立上げ



金野組合長

て補助をすることにしました。

これに加え、市町村の嵩上げがありますので森林所有者は自己負担ゼロで新植再造林をすることが出来るようになります。

従って他県に比べて遅れていた秋田県の再造林の面積も大幅に拡大するものと期待をしています。

次に当組合の令和四年度の事業の結果について申し上げます。

大きな柱であります「森林整備部門」の「再造林」については、当初計画三〇haに対して四〇haの実績となりましたので計画対比三〇%アップで終わることが出来ました。

もう一方の柱であります「販売部門」では、間伐は計画を下回りましたが、主伐では計画に対して一二%上回ったほか、ウッドショックで丸太の価格が上がり収入額は大幅に伸び計画に対して三五%アップで終えることができました。

このように計画を上回る業績を上げることが出来ましたので、組合員に対して前年と同じく三%の出資配当を提案しますので承認して頂きたいと思っております。

次に令和五年度の事業計画について触れたいと思います。

まず森林整備部門についての、境界の明確化は能代市を始め三町と協力しながらこれまで通り進めて参ります。



議長 加藤徳良氏

次に皆伐後の「新植再造林」については、所有者負担がゼロとなりましたので「切ったら、植える」をモットーに一段と力を入れていきます。

その後の下刈の面積も多くなることから下刈機械を二台導入しました。

この機械を有効活用して効率よく作業を進めていくことにしています。

なお、下刈については、五年度から白神森林組合単独でも助成することになりますので皆さんの下刈経費負担はゼロとなります。

この取組は、県内の森林組合では、初めてになると思います。

また、もう一つの柱であります「販売部門」では、中国木材が来年の一月に稼働する見通しですので今後は伐採量が大きく伸びることが予想されます。

そのためハーベスタ等の大型林業機械を三台導入してそれに備えることにしています。

さらに、中国木材は一年間に二四万㎡の製品を生産する計画をしていますので、これまで、供給過剰で安く買い叩かれてきた丸太も適正な価格での取引がなされるものと大いに期待をしています。

結びになります。林業を取り巻く情勢はまだまだ厳しいものがありますが、地球温暖化の防止、カーボンニュートラルや土砂災害の防止、水源の確保など多岐にわたり森林の大切さが国民から理解をされてきています。

今日ご臨席の方々のご指導と組合員の皆さんのご協力を得ながら役職員一同頑張つて参りますので、今後とも宜しくお願いを申し上げ開会に当たつての挨拶と致します。

提 出 議 案

- 議案第1号 令和4年度業務報告書の承認について
- 議案第2号 令和5年度事業計画書の決定について
- 議案第3号 令和5年度一組合員に対する貸付金の最高限度について
- 議案第4号 令和5年度借入金の最高限度について
- 議案第5号 令和5年度理事及び監事の報酬決定について

- 議案第6号 令和5年度債務保証の最高限度について
- 議案第7号 余裕金の預入先金融機関について
- 議案第8号 出資配当金の増資について
- 議案第9号 退任役員に対する慰労金の支給について
- 議案第10号 定款の一部改正について

令和5年度 事業計画

令和五年度は、系統運動「Forest」白神森林組合ビジョン2030」運動二年目として、目標に掲げた「十年後の夢・目指す姿」実現に向け、一歩一歩着実に歩を進めて参ります。具体的には、昨年度に引き続き、秋田県と歩調を合わせ、「再造林」対策に注力致します。更に、再造林実施に伴い増加する「下刈」事業への対策として、昨年度導入した自動下刈機械の利活用及び、組合員への植栽事業に対する組合助成金を、下刈事業にも拡大し、「植栽から下刈まで」組合員の負担ゼロを目標に掲げ努力致します。

森林環境税事業については、管内全市町が実施する境界明確化事業・意向調査等に参加協力し、管内森林情報の精緻化に貢献、それらを適切な森林整備へと繋げていきます。

素材生産等林産事業では、令和六年度の中国木材操業による木材消費量の増大に対応するため、国・県及び市町のご支援をいただき、高性能林業機械三台を導入する計画であります。

若年者の雇用については、今年度職員二名、技能職員を三名採用し、若返りを図ります。

又、今年度の公的機関の利用につきましては、管内各市町、森林管理署、秋田県・及び秋田県林業公社からの森林整備事業及び木材の買取等の入札に参加受注し地域の負託に応えて参ります。

今年度も、組合員の皆様をはじめ、関係機関の方々からの特段のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

指導部門

ここ数年新型コロナウイルスの影響で実施出来なかった、組合員研修会・地区座談会等全事業を計画通り実施し、組合員に対する有益な情報発信に努めます。

森林整備促進助成事業を「下刈」事業へ拡大し、組合員の負担軽減に努めます。

販売部門

今年度は、分収契約に基づく「請負林産事業」の皆伐・再造林を一貫して行う更新伐に重点を置き事業推進して参ります。

又、中国木材の稼働による素材の需給増に対応するべく、今年度、高性能林業機械三台の導入を計画しております。

森林整備部門

森林整備事業・利用事業共に、昨年度計画を上回る取扱高を計画しております。特に、造林補助事業の「植栽」「下刈」に関しては、「森林整備促進助成事業」を下刈事業まで範囲を拡大することで、組合員森林の「植栽」から「下刈」まで自己負担ゼロを目指し、昨年度計画対比一三〇%の取扱高を計画しております。

森林経営管理制度については、今年度も管内各市町が実施する境界明確化・意向調査・森林評価分類等に積極的に協力（昨年度計画対比一三四%の取扱高）し、管内森林の精緻化に努め、適正な森林整備へ繋げて参ります。

令和4年度

令和5年度

損益計算書

損益計画

令和4年度 損益計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:千円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1 事業総収益	877,570	
2 事業総費用	636,161	
事業総利益		241,409
II 事業損益		
1 人件費	96,993	
2 旅費交通費	1,994	
3 事務費	517	
4 業務費	3,288	
5 諸税負担金	3,413	
6 施設費	17,923	
7 雑費	1,270	
事業管理費計		125,401
事業利益		116,008
III 経常損益		
1 事業外収益	3,248	
2 事業外費用	126	
事業外損益		3,122
経常利益		119,130
IV 特別損益		
1 特別利益	3,599	
2 特別損失	3,599	
特別損益		0
税引前当期利益		119,130
法人税、住民税及び事業税額		▲ 36,460
当期剰余金		82,669
前期繰越剰余金		8,283
当期末処分剰余金		90,952

令和5年度 損益計画

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで (単位:千円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1 事業総収益	754,871	
2 事業総費用	596,131	
事業総利益		158,740
II 事業損益		
1 人件費	108,794	
2 旅費交通費	3,079	
3 事務費	2,277	
4 業務費	4,742	
5 諸税負担金	6,590	
6 施設費	21,461	
7 雑費	1,897	
事業管理費計		148,840
事業利益		9,900
III 経常損益		
1 事業外収益	2,250	
2 事業外費用	670	
事業外損益		1,580
経常利益		11,480
IV 特別損益		
1 特別利益	48,680	
2 特別損失	48,680	
特別損益		0
税引前当期利益		11,480
法人税、住民税及び事業税額		▲ 5,174
当期剰余金		6,306
前期繰越剰余金		9,308
当期末処分剰余金		15,614

令和4年度 剰余金処分手案

(単位:千円)

科目	内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金	当期剰余金 繰越剰余金	82,669 8,283	90,952
II 剰余金処分類	計		90,952
1 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上	75,000	81,643
2 任意積立金			
3 出資配当金	出資額の3%	6,643	
4 事業分量配当金			
III 次期繰越剰余金			9,308

(注意) 端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。

組合員数及び出資金

(R5.3.31現在)

資格区分	組合員数	出資口数	出資金額
	人	口	千円
正組合員	4,278	222,817	222,817
准組合員	15	414	414
合計	4,293	223,231	223,231

白神木材流通センター木材共販結果及び市況動向

直近開催の木材共販結果 (第402回、入札日：令和5年6月1日)

★出品材積：1,799m³ ★売払材積：1,195m³
 ★販売金額：11,304千円 ★平均価格：9,454円/m³
 ★共販参加者：5社 ★販売者：5社 ★販売率：66%

〈共販概況〉

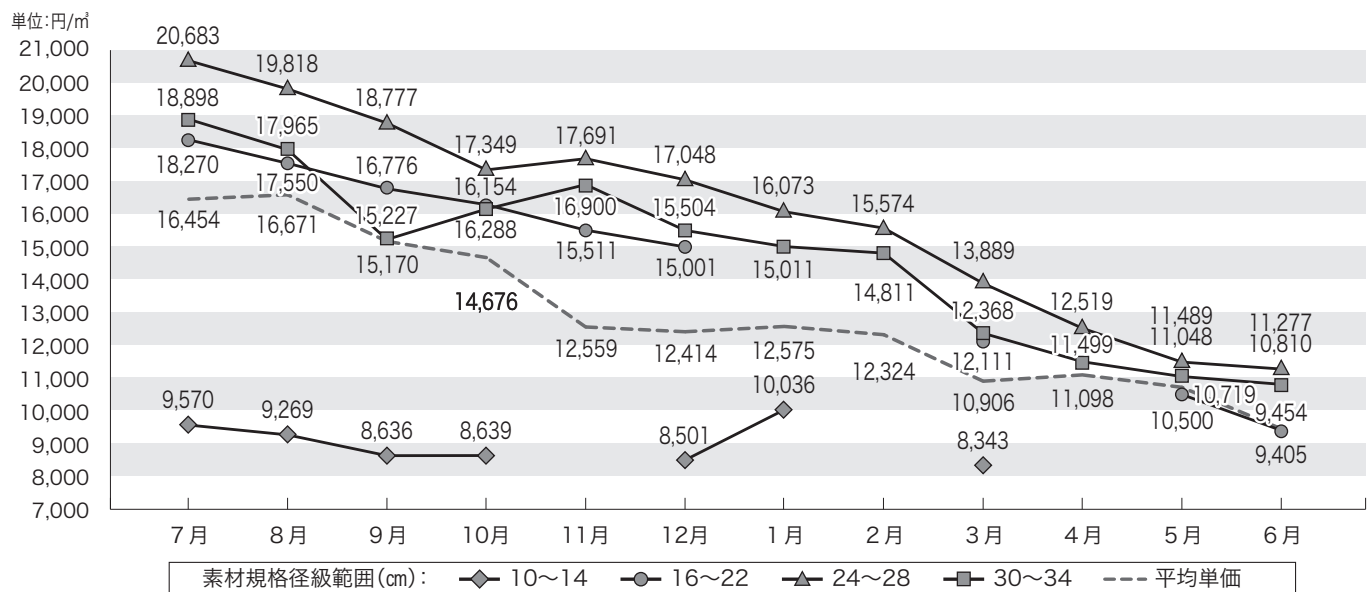
- 価格状況：全体の平均販売単価は9,454円であった。主要規格の単価はこの1年で大きく下落し、22下材・中目材・30上材は昨年同期と比べ8,000円ほど単価を下げた取引状況。
- 需要状況：合板工場の受け入れ制限により市場等に材が集中し、各製材所とも原木在庫を潤沢に抱えており引き合いは非常に弱い。
- 入札状況：入札に付した29物件に5社が応札し、「落札」が19件、「不落」が1件、「無応札」が9件であった。1物件当たりの平均応札枚数は0.83枚と非常に厳しい状況。

径級別単価の詳細

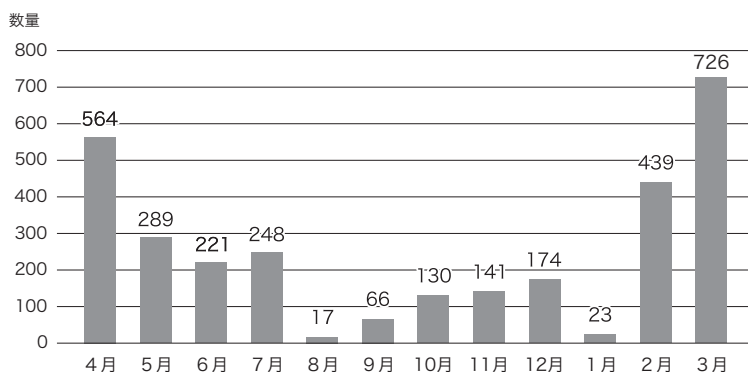
(単位：円)

径級範囲 (cm)	1 m単価				石単価 平均
	安値	高値	平均	前月比	
10~14	—	—	—		
16~22	9,001	9,600	9,405	↓	2,613
24~28	10,900	11,561	11,277	→	3,133
30~34	10,809	10,811	10,810	→	3,003
36~44	10,918	10,958	10,928	→	3,036
46~	—	—	—		

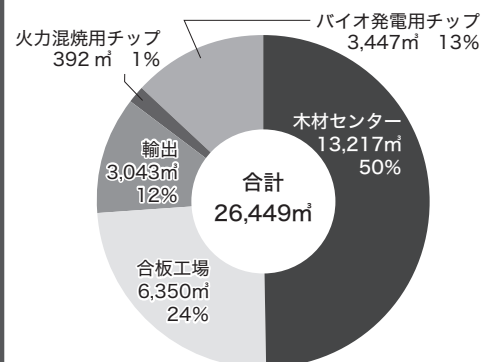
木材流通センター主要規格材の平均販売単価推移 (昨年7月から本年6月まで)



令和4年度 能代港への輸出用原木出荷実績



令和4年度 素材の出荷先別割合 (林業公社含まず)



下刈経費を支援します

～植栽事業に引き続き～

白神森林組合では、今年度より下刈経費に対し、国・県・市町の補助金に、組合独自でかさ上げを実施します。

この制度を活用した場合、大部分で「植栽から下刈まで負担ゼロ」で実施できるようになります。

森林整備促進助成事業採択要件及び助成金額

今年度から追加

1 採択要件

次のすべての条件を満たすもの

- (1) 管内（能代山本地区）の当森林組合正組合員所有の民有林で、植栽及び下刈を行うものであること
- (2) 1申請あたり、0.1ha以上であること
- (3) 秋田県造林補助事業実施要領、または秋田県持続的林業確立対策事業事務取扱要領に定める造林補助事業について、当森林組合が申請し、その補助を受けたもの、若しくは受けることが確実なもの
- (4) 事業年度（4月1日～翌年3月31日）内に事業（植栽・下刈）を完了するものであること

2 助成金額

事業の種類	助 成 額
植 栽	最大80,000円/ha（但し、自己資金を上限とする）
下 刈	最大20,000円/ha（但し、自己資金を上限とする）



*事業を希望する組合員の方は、本所及び各支所へご連絡いただければ職員が伺います。（表紙に支所名・電話番号記載）



第57回 秋田県林業経営コンクール表彰者

秋田県知事感謝状

石田 和作 (三種町 東京都在住)



森林整備推進功労の部

優秀賞 秋田県森林組合連合会長賞

増沢自治会 代表 北林 正一 (三種町)



林業経営の部

組合員の皆さまへ

今回送付された『出資配当及び出資金証明書』の住所、氏名を今一度確認してください。組合員の方が死亡されたり、転居等があった場合は、組合員様からの届出が必要です。登録内容の変更が必要な方は、ご連絡をお待ちしております。

組合員名義

- 組合員死亡後1年未満▶名義変更届
- 組合員死亡後1年以上▶組合員資格(法定脱退)届兼出資金払戻請求書/新規加入届
- 組合員持分を親族に譲る▶持分変更届

組合員住所氏名 団体名義代表者

- 転居による住所変更等や団体代表者等変更した場合▶住所・団体名義変更届

※詳しくは、事務所にお問い合わせください。 ☎0185-54-9300 (総務課) 平日AM 8:00~PM 5:00

令和5年度 職員配置図



7期連続の 出資配当

総代会において、全組合員に対し出資金の3%の配当について承認をいただきました。これも偏に組合員の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

同封いたしました「出資配当及び出資金証明書」は大切に保管してください。

採用



頑張っています！

職員紹介

まだまだ未熟ではありますが、教えていただいたことを胸に充実した一日一日を過ごしていきたいと思っています。

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。

また五月二十六日に行われた総代会で白神森林組合の取り組みをさらに知ることができました。これからも

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。

白神森林組合の一員として、先輩の方々に迷惑をかけないよう、日々の努力を積み重ねていきたいと思っています。



武田 愛唯

四月から白神森林組合に入り、職員として働くようになって学生の頃とは違う大変さを改めて実感しました。初めてということもあり慣れない仕事に手こずったりすることもありました。ですが、三カ月間の業務を終えて、先輩方のご指導があり指摘してくれたり、気軽に声をかけてくださったおかげで強い意志を持って仕事に励むことができました。また五月二十六日に行われた総代会で白神森林組合の取り組みをさらに知ることができました。これからも



金野 蓮

四月から職員になって、覚えなければならぬことがたくさんありました。三月までうでした。現場にいて経験し培ったこととは、また違う知識が必要なんだと痛感しました。それでも三カ月経ち、優しい先輩方のおかげで少しずつ理解してきているのが自分でも分かり、毎日充実した日々を送ることができています。まだまだ学ぶことがありますが、焦らず一つ一つしっかりと覚えていきたいと思っています。より良い事業、森林になるように、お世話になった現場の方々や講習会で知り合えた方々とも意見し合って、これからも全力で頑張ります！

令和5年度

組合員研修会の開催について

組合員の皆様におかれましては、日頃から本組合事業の推進について特段のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、下記日程のとおり組合員研修会を開催いたしますので、参加をご希望される組合員様は下記の参加申込書に記入の上FAXくださるか、電話にて申し込みくださるようお願いいたします。なお、申し込み締切日は、準備の都合上7月24日(月)のPM 5:00までとさせていただきます。

日程

令和5年7月31日(月)

AM 9:30~
PM 3:00 予定

内容

- 午前 ▶ ハイブリッドラジコン式草刈機の現場実演 (藤里町)
(昼食は「ゆとりあ藤里」にて御用意しております)
- 午後 ▶ 中国木材能代工場視察 (能代市扇田)



出発時間 AM 9:30

集合場所 山本地域振興局駐車場

※山林現場での研修となりますので長靴などのご準備をお願いいたします！
※マイクロバスでの移動となります。



申込締切り：令和5年7月24日(月) PM 5:00まで

白神森林組合 R5年度 組合員研修会参加申込書

総務課 TEL 0185-54-9300 FAX 0185-54-9302

参加者住所： _____

参加者氏名： _____

電話番号： _____

地区名： _____

組合員コード： _____
※組合記入欄

◆ FAXでの申込みも受け付けております。